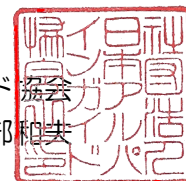


AGS-Jレスキュー技術講習会2017
初級レスキュー技術講習会・検定会詳細案内

主催：(一社)日本アルパインガイド協会
遭難対策委員長 阿部和夫



開催日程 参加希望者のご要望をお聞きした上で、講師の調整が可能な日程とします。

開催場所 山梨県三つ峠の岩場、神奈川県鷹取山の岩場、神奈川県広沢寺の岩場、東京氷川屏風岩、東京秋川つづら岩、栃木鹿沼の岩山、栃木古賀志山の岩場、等その他の岩場としては、10M以上の懸垂下降が可能なこと、地権者との使用許諾があること、の条件を満たしていれば上記以外の岩場でも可能です。お住まいの近くにある岩場を講習希望として頂いても結構です。

募集対象 18歳から60歳位までの健康で遭難対策に興味をもって取り組める方。初級の岩登り以上を経験している方を対象です。岩登りが初めての方の参加は御遠慮ください。未成年の方は親権者の同意書を御提出下さい。

担当講師 当協会認定のレスキュー技術検定員が当たらせていただきます。

講習内容と検定内容

- 装備とその使い方について (スリング類、スターティックロープ (7mm、8~10m)、デッセンダー (8環、ルベルソ、他)、アッセンダー、その他 (ナイフ、ハンマー、等)
- レスキューに必要なロープの結びと使い方 (半マスト結び、仮固定の結び (ムンターミュールノット)、固定の結び (8の字、一重留め結び、マスト結び)、フリクションヒッチ (マッシュャー、バルドタン、フレンチ、プルージック)、フリクションヒッチ回収技術 (中田システム、シャント)
(新) ダブルデミキャブスタンの結びを新規追加。
- 支点設置技術 (流動分散荷重の設置、固定分散荷重の設置、支点構築材料の強度を考慮して設置技術、荷重方向とスリング角度の技術、
(新) アジャスト可能なスリングの使い方
- 結び目の通過技術 (懸垂下降中の結び目通過、吊り降ろし時に支点での結び目通過) 8環でのスルー、半マストでのスルー、ムンターポップ、荷重移動による通過。
- 仮り固定技術 支点での仮固定ムンターミュール、
(新) リード確保時の仮固定してからの脱出
- 懸垂下降時の仮固定
- テラスからの怪我人の降ろし技術 (75度程度の斜面)、
カウンターラッペル、補助しながら歩いてのカウンターラッペル、

背負ってのカウンターラッペル、
補助者のロープ操作による背負い降ろし（ENSA方式）
（新）懸垂下降での二人降り（カウンターではない）

- 怪我人の引き上げ技術（75度程度の斜面）（1／3システムでの引き上げ、1／5システムでの引き上げ（補助ロープ使用方式）、~~1／7のシステムでの引き上げ技術~~）
1／7システムは講習項目、検定項目から除外する。
- 懸垂下降失敗者の救助
懸垂下降時の失敗、トラブル、スタックを別ロープにより解除して救助する技術を採点項目にする。
- 固定ロープの張り方
動滑車を用いて緊張する方法
回収を考慮した緊張方法
- 自己脱出技術（90度未満の斜面）
フリクションヒッチのみを用いた場合、
器具を使用した場合
- 怪我人の処置、搬送技術
骨折の処置＋止血
ザック担架は講習項目とする。※ロープ担架は検定項目とする）、
背負い搬送について 講師の講習をはじめに行います。そののちに各参加者が
項目ごとに検定いたします。

（前年度からの変更点の概要）

新たに追加したのは降ろし技術で必要とされる制動効果の高いダブルデミキャブスタンを指導すると共に採点項目に採点項目としている。

また、カウンターラッペル技術を採点項目とした点である。

尚、手順等について覚えにくい場合がありますので、カメラ、ビデオで撮影の上、復習されることをお勧めいたします。

集 合 指定場所に午前 9：30 に集合です。

解 散 指定場所にて午後 3：00 解散です。

宿 泊 催行決定時にお知らせいたします。

受講費用 講習会、関東近郊での開催時はお一人あたり¥30,000.（受講料）
講習検定、関東近郊での開催時はお一人あたり¥35,000.（講習検定料）

その他の実施場所では、実費経費が必要となります。経費は、交通費、宿泊費、遠方で前日より移動が必要な場合はガイド拘束料、等が必要です。
また、協会ガイドがお近くにいる場合は、関東近郊でなくとも経費は必要

ない場合があります。ガイド経費につきましては、講習希望をお受けした段階で見積もらせて頂きます。

行程 初日、 9:30 集合、参加者確認、挨拶、スケジュール案内班分け。
10:00~16:00 岩場にて講習・検定会
17:30 夕食
二日目、 7:00 朝食
8:30~14:00 岩場にて講習・検定会
14:00~15:00 反省会
15:00 解散

装 備 衣料装備

- ・ 雨具上下（冬季は防寒具もご用意下さい。）
- ・ クライミングが出来る衣装で参加してください。

登攀用具

- ・ ヘルメット／ハーネス／フラットソールシューズ
- ・ 補助ロープ（7mm×8~10M）
- ・ ロープスリング（7mm×100cm）を4本
- ・ クライミングロープ（9mm×50m）を一本
- ・ カラビナ／8環／ATC
- ・ 安全環付カラビナ3~4枚
- ・ テープスリング3本
- ・ ラピッドスルー（通称、ぬんちゃく）
- ・ ハーケン／ロックハンマー
- ・ アッセンダー、デッセンダー
- ・ 筆記用具、行動食2日分（昼食を兼ねます。）、水筒、或いはテルモス
- ・ 常備薬（必要な方）、洗面用具、健康保険証（コピーでも可）

その他の共同装備品についてはAGS-J 遭難対策委員会の用意したものを御使用頂きます。装備について不明な点や質問がありましたら、AGS-J事務局までお問合せ下さい。

参加方法

申込書に必要事項を御記入のうえ、（一社）日本アルパインガイド協会事務局へ御送り下さい。事務局より確認のメール、或いはお電話を差し上げます。確認が出来ましたら、ガイドの調整を行い、実施予定をお知らせいたします。その時点で、受講料をお振込下さい。

入金を確認した時点で申し込み扱いとなります。

申し込みは、実施希望日の2週間前までにお願い致します。

未成年者の方は親権者の同意書を添えて下さい。60歳以上の方は健康診断書の提出をお願い致します。

参加費用について

受講料には、講習検定料、共同装備使用料などが含まれています。参加者個人の交通費、食費、宿泊費は含まれませんので御注意下さい。

また、当日の山岳保険は別途となります。既に保険に加入されている方は必要ありませんが、未加入の方はその旨、申し込み用紙に記入して頂くと事務局で加入手続きを行います。その費用1,000円を参加費に追加してお申し込み下さい。

ガイド経費（交通費、宿泊費、他）については、関東近郊での開催は、無料。それ以外の場所では実費経費が別途必要となります。

参加取り消しについて

参加を取りやめる場合は、必ず事務局まで御連絡下さい。参加を取りやめた場合には参加料金より次ぎの事項に該当する場合にはキャンセル料を申し受けます。

実施日の一週間前までに取りやめた場合無料、それ以後の取りやめについては全額キャンセル料金となります。

講習会の中止について

AGS-Jの都合により中止する場合は発生したら参加費用は全額返還致します。

注意事項、その他

安全の確保にはガイドが最大限の注意を払い万全の体制で臨みますので、ガイドの注意には必ず従うようお願い致します。受講生の皆様も自己の安全には充分注意するように心掛けて下さい。

レスキューを目的とした講習会なので特別の天候以外は実施いたします。

日本アルパインガイド協会のレスキューマニュアルにそって講習いたしますので、お持ちでない方は日本アルパインガイド協会事務局に連絡の上ご購入することをお勧めいたします。技術講習ではさまざまな手法、ザイル操作を学ぶため正確に体得することが難しいばあいがありますので是非メモを取り、講習会終了後に御自身で再確認されるようにして下さい

参加費の振込み先

申込書を下記あてに郵便またはファクシミリにてお送りください 同時に、受講料を下記指定口座にお振り込みください

〒249-0001 神奈川県逗子市久木7-7-19-A

(一社)日本アルパインガイド協会 事務局

TEL/FAX 046-876-5193 メールアドレス office@agsj.org.

振込先：三菱東京UFJ銀行 福生支店 普通 0068203

名 義：シャ)ニホンアルパインガイドキョウカイ

A G S - J 初級レスキュー技術講習検定申し込み書

氏 名	フリガナ	血液型	性別
	Ⓜ		
生年月日	1 9 年 月 日生 (歳)		
現住所	〒 - 電話 () Email @		
所属山岳会	所属団体名をご記入下さい。無い場合は無記入。		
勤務先	名称		
	電話 () 勤務先へのご連絡は、 かまわない、 しないこと (○をして下さい)		
緊急連絡先	氏名 〒 - 電話 ()		
遭難保険	山岳遭難保険加入の有無 (加入済み、 未加入で加入を申し込む)		
希望実施日	年 月 日 () ~ 年 月 日 ()		
希望実施場所	希望実施場所を記入下さい。		
質問 ・ 連絡欄			
事務局記入欄	実施場所、宿泊、交通費	参加人員、費用、保険	遭難対策委員長、事務局